

01

天野実業株式会社
お客様相談室 室長兼 通販事業部 担当部長
今川 善朗さん
YOSHIRŌ IMAGAWA

私たち「お客様へのありがとうございます」お客様からも
「ありがとうございます」を大切にしています。これからも
ご意見をいただきながら、新商品を開発したり、おいしい食の楽しみを提供していきたいと
思っています。

ブロックタイプ即席みそ汁市場NO.1

■フリーズドライ業界トップクラスの経験と技術力

染色産業から着想し、カラメル製造へ展開。1957年(昭和32年)に日本ではじめて粉末カラメルを開発。高度成長期には、フリーズドライ加工技術で即席麺の具の開発を行った。現在ではブロックタイプ即席みそ汁が市場NO.1※。商品は、カレーやどんぶりなど種類が豊富。東日本大震災発生後には現地に38,440食の即席みそ汁などを提供。被災地の方から、おいしいみそ汁をありがとうございますとのお礼の電話があり、社員が感動で涙した。(※2009年11月~2010年10月調べ(出典:TOPNAVINET))

02

有限会社 中村機械製作所 専務
中村 邦徳さん
KUNINORI NAKAMURA

現代の日本の皆さんに、畳のすばらしさを
知ってもらいたいです。日本の住宅に畳を残
していくためにも、新しい挑戦をしながら、後
継者育成をしていきたいですね。

畳表織機市場占有率NO.1



昔からものづくりがさかんな福山市。
その気質は今もなお、新しい技術革新を遂げながら受け継がれている。

福山
七の
づくり



唯一の技術保持者岡田菊恵さん(中央)と、研修生の2人。「岡田先生の技術を早く習得したい!」と意気込みを語ってくれた。



▲映画やドラマで見かける浪人笠

■時代劇などで使われる「い草」製の浪人笠作り。その技術伝承のため、広島県蔺製品商業協同組合は後継者の育成に乗り出している。現在、浪人笠が作れるのはなんと全国でもたった1人。伝統の技術を残そうと、2人の研修生が指導を受けている。「びんごのい草は弾力があつて品質がいい。2人も辛抱強くがんばってくれるんよ」と語る岡田さん。伝統の技と熱い思いが、新しい世代にしつかりと受け継がれている。

伝統の七の
びんご畳表

えと 福山
博かしくて、鮮しい。

■高品質・高機能、デザイン性も重視

備後絣の伝統がある地域を背景に事業を拡大した、高品質・高機能を特徴としたワークウェアのトップメーカー。基幹ブランドは「Jichodo(ジチョウドウ)」。時代の感性を先取りし、環境対策にも着眼した企画・デザインを行っており、徹底した品質・在庫管理によって、顧客満足度が高い。最近では次世代戦略として若年層をターゲットに「Jawin(ジャワイン)」ブランドを展開。現役総合格闘家桜庭和志選手をメインキャラクターに起用し、話題を集めている。



ワークウェアのトップメーカー



株式会社自重堂
営業本部 ユニフォーム事業部

◆ 檀上 浩隆さん
HIROTAKA DANJO

学生時代を東京で過ごし、福山市へ帰ってきました。現在入社して7年目。中国地方全域へ出向き、自社ブランドの販売をしています。信頼される営業として成長していきたいです。

携帯トイレのパイオニア



株式会社ケンユー 製造部 次長
◆ 大塚 真也さん
SHINYA OTSUKA

社長や、前工場長のバイタリティに惹かれて入社し、現在は工場を任せられています。「人のために」をモットーに、人と人のつながりを大切にして世の中のお役に立てればうれしいです。

人のためになる商品を常に開発

災害発生後の避難所などにも必要な携帯トイレのパイオニア。約25年前に開発した人気商品の「ブルブル」は、水分を瞬時にジェル化する。東日本大震災後には、通信網のマヒした被災地から直接手紙での注文もあった。また、首筋冷却バンド「ネックール」も開発。凍結するジェル袋と冷やしても凍結しないジェル袋をセットして使うため保冷時間が長く、猛暑対策にも最適。節電対策などで注目を集めている。



5

残ったもう一方のリングにも同じようにふろしきを通そう。

完成☆

エコでかわいい、おしゃれなふろしきマイバッグの完成。さっそくお買い物に出発だ!

3

次に、二重のリングに、半分に折ったふろしきの端っこを通す。

4

リングに通したふろしきの端っこを折り返し、下側のリングに通す。

2

使用するのはリングつきのベルトとふろしき一枚。まずはふろしきを半分に折る。

1

ぼれー エコじゃ のお~

マイバッグ

神辺町商工会織維部会の事業者などが
共同開発したふろしきバッグをご紹介。

ふろしきで